

お客様各位

釧路信用金庫

平成 25 年度地域密着型金融の取組状況について

平成 25 年度地域密着型金融の取組状況について以下のとおりご報告いたします。

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

(1) 創業期・新規事業展開期における支援

- ◎新規創業支援について、全店での取扱は 42 件、227 百万円の実績となりました。
- ◎新事業展開での支援では①当金庫初となるアレンジャーとしてのシンジケートローンの取組み②福祉事業者が新たな事業展開を行う際の事業計画策定支援③金属加工業者が特殊設備を導入する際の補助金申請支援④地域資源を活用して新たな事業展開を検討している飲食店に対する補助金申請支援⑤新製品の開発に取り組む加工機械製造会社に対する補助金申請支援等となっております。
- ◎平成 25 年度におきましても、地元商工会議所と連携した無担保・第三者保証人不要の制度資金「釧路活性化貸付」の取組を継続実施いたしました。
〈25 年度末残高 2 件 3 百万円〉

(2) 成長期における支援

- ◎成長期における支援について、ビジネスマッチングを中心に以下の取組をしました。
 - ・道東の 6 信用金庫主催による『東北北海道「食・ビジネス商談会」2013in オホーツク』を開催しました。
 - ・静岡県沼津市で開催された『富士山・東北北海道「食&農」こだわりの逸品展示会』に特別協力しました。
 - ・伊藤忠商事(株)との個別商談会を開催しました。(北海道中小企業総合支援センターとの共催)

(3) 経営改善期における支援

- ◎企業支援グループと営業店が連携した企業支援活動
 - ・企業支援リストアップ先数 48 件 債務者区分ランクアップ 1 件、債務者区分ランク維持 39 件 (維持率 81%)、経営改善計画策定支援件数 37 件 (策定率 77%)
 - ・審査部に設置されている企業支援グループや営業店が中心となり改善計画の進捗状況の管理や経営指導・アドバイス等を行いました。
- ◎認定支援機関との連携
 - ・経営改善支援の実効性向上を図るため、認定支援機関との連携により経営改善計画策定支援事業の活用に取り組みました。

(4) 事業再生期における支援

- ◎中小企業再生支援協議会の活用等

中小企業再生支援協議会との情報交換などにより連携を深めております。また、事業再生手法の研究および事業再生に向けた的確なアドバイスができる人材の育成にも努めております。

(5) 事業承継期における支援

◎独立行政法人中小企業基盤整備機構北海道支部との連携により、同機構の事業承継アドバイザーを招聘した事業承継個別相談会を2回開催し、事業承継に課題を抱える4社への支援を行いました。

2. 地域の面的再生への積極的な参画

(1) 地域全体の活性化、同時的・一体的な「面」的再生への取組

地域の面的再生に向け、以下の取組を推進しました。

- ◎取引先である中小企業の「財務経営力・資金調達力」強化に向け、相互に連携して貢献することを目的に、TKC北海道会との間で「中小企業の経営力強化に向けた取り組みに関する覚書」を締結いたしました。
- ◎地域経済の活性化を目的に、釧路市が「域内循環・域外外貨の獲得・域内連携」を推進する事業者を認定する制度である「域内循環推進事業者」に、金融機関として初めて認定されました。
- ◎当地の10年後の将来を見据え、都市経営や新しい価値の創造等に繋がる様々な課題について、当金庫および釧路市役所の職員相互が連携し、定期的に意見交換を行い、あるべき将来ビジョンを見出していくための研究会「釧路の明日を考える研究会」を立ち上げ、研究会テーマを「漁業（特に釧路港の水揚げの6割を占めるスケトウダラ）」と「地域ファンド」の2つに設定し、研究を開始しました。
- ◎釧路商工会議所が開催しました「経営相談会」に中小企業診断士を相談員として派遣しました。
- ◎阿寒観光ブランド協議会が推進する「地域発信型阿寒観光ブランド構築事業」に委員を派遣しました。
- ◎北海道中小企業家同友会釧路支部が主催する幹部大学へ講師を派遣しました。また、当金庫新入職員研修に同会の会員企業の経営者を講師として招聘しました。
- ◎釧路工業技術センターに月1回、中小企業診断士を派遣し、相談業務を行いました。また、釧路工業技術センターには、道内最大の展示商談会である「ビジネス・エキスポ」に参加する企業の負担を軽減して、より多くの企業が出展しPRする機会を提供することを目的に、平成18年より同展示会への出展資金を助成しております。
- ◎北海道コカ・コーラボトリング(株)と釧路市教育委員会が主催した「くしろキッズタウン2013」に「釧路しんきんキッズタウン支店」として参加すると同時に、企画段階から協力しました。

(2) 地域活性化につながる多様なサービスの提供

地域の活性化に向け、以下の取組を推進しました。

- ◎釧路商工会議所等で金融教育を実施しました。
- ◎お取引先に対して各種補助事業などの情報提供、及び支援を行いました。
- ◎釧路しんきん地域貢献助成制度において、「新技術奨励賞」と「地域貢献奨励賞」、「地域のブランド化推進奨励賞」、「学生研究奨励賞」として、以下の2企業、1医療法人社団、5団体、1

名を表彰しました。

【新技術奨励賞】

株式会社 釧路内燃機製作所 様

水産分野の中でも特に自動化が難しいと言われているウニの自動加工を可能とした「自動ウニ専用殻割り機 新ウニ割くん」を開発し、作業効率の改善や歩留まりの向上を実現しました。

株式会社 ディームファクトリー 様

北海道立十勝圏地域食品加工技術センターとの連携により、野菜のチコリから抽出した「イヌリン」の「乳化様作用」を活用し、乳化剤等の添加物を使用しない高級プレミアムアイスクリームを開発しました。

【地域貢献奨励賞】

釧路川リバーサイドフェスタ実行委員会 様

「釧路川リバーサイドエリアを市民や観光客が日常的に憩える川辺空間に！」という思いから、ここを舞台とする市民イベントを創出、釧路の秋を飾る一大イベントとして定着しています。

医療法人社団 おひさまクリニック 様

平成20年11月から参加費無料の「小児に対する救命救急講習会」を開催、乳幼児の蘇生訓練用人形を用いた心肺蘇生や異物除去の実技講習等を実施、小児医療に係る知識・技術の向上に貢献しています。

釧路モカ女性プロジェクト 様

子育てや介護を担っている女性の内職ニーズが多いことに着目、内職創出のため漁網を活用したタオルの開発・販売の他、市の委託で内職希望者や企業側のニーズ把握を目的とした調査を実施し、内職創出に向け活動しています。

【地域のブランド化推進奨励賞】

ご当地ドリンクでまちおこしキャンペーン事務局 様

ご当地ドリンク「夕日ハイボール」を開発し、参加店数は200店を突破、年間15万杯以上の販売実績を誇るなど、多大な経済効果と「釧路の夕日」のイメージアップに貢献しています。

【学生研究奨励賞】

釧路工業高等専門学校 建設・生産システム工学専攻 村上 恵太 様

研究テーマ「凍結融解を繰り返す腐食環境がSUS304溶接鋼板の孔食に及ぼす諸因子の影響及び実用化研究」

凍結と融解を繰り返す環境下で、溶接鋼板の孔食に及ぼす諸因子の影響を明らかにし、地元企業の協力も得て実製品の溶接継手、溶接姿勢及び表面仕上げを対象に耐腐食性を評価する研究をしています。

釧路公立大学 下山ゼミ 様

研究テーマ「釧路地域における観光産業振興による域内循環の可能性～お土産品購入行動からのアプローチ～」

釧路地域への観光客を対象にした実地調査を行い、どの程度釧路地域産品のお土産が購入されているか、どの様な購買行動がされているか等を研究しています。

北海道教育大学釧路校「地域社会と環境」研究室 様

研究テーマ「浜中町における環境保全を通じた地域活性化の推進方策に関する研究と提言」
浜中町の自然環境資源の保全活動とその資源を活かした地域活性化活動について、NPOを核とした地元農家や漁業関係者、行政等との連携による展開策について研究しています。

3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信

- ◎「振り込め詐欺」被害防止講習会の実施（2ヶ所）
- ◎北海道新聞社主催「住宅セミナー」への相談員の派遣（7名）
- ◎ディスクロージャー誌、PR誌による積極的な情報発信
平成5年より「ディスクロージャー誌」を、平成21年度よりお客様向け小冊子「MYしん（まいしん）」を発行し、当金庫の業務や職員の紹介、地域情報などを発信しています。
- ◎1ヶ月毎の景気動向や、消費動向、雇用情勢などを分かりやすく簡潔に解説した「経済レポート」を作成し、ホームページで掲載しております。
- ◎ホームページによるタイムリーな情報発信
商品情報やセミナーの開催情報など、様々な情報をわかりやすく発信しています。

以 上

平成25年度 地域密着型金融の取組について

平成25年4月～平成26年3月

釧路信用金庫

目 次

「地域密着型金融の推進計画」の位置付け	— 1
1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮	— 2
2. 地域の面的再生への積極的な参画	— 2
3. 地域やお客様に対する積極的な情報発信	— 2
4. 平成25年度 経営改善支援等の取組実績	— 3

「地域密着型金融の推進計画」の位置付け

経営理念

この地域(まち)を愛し、豊かな未来(あす)を創造します。

中期(3カ年)経営計画(24年4月～27年3月)

テーマ 「 釧路しんきん『深めるきずな』2012 」
基本方針 「 原点回帰と新たな成長への挑戦 」

重点課題

1. 経営基盤の強化

- (1)収益力の強化
- (2)地域を支える信用金庫人の育成
- (3)内部管理態勢の強化
- (4)経営効率の向上

2. 独自性のさらなる発揮

- (1)高密度経営の徹底
- (2)地域主体との連携強化
- (3)コンサルティング機能の強化
- (4)地域貢献への取組み

地域密着型金融の推進

1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

- (1)創業・新事業展開期における支援
- (2)成長期における支援
- (3)経営改善期・事業再生期における支援
- (4)事業承継期における支援

2. 地域の面的再生への積極的な参画

- (1)地域全体の活性化、同時的・一体的な「面」的再生への取組
- (2)地域活性化につながる多様なサービスの提供

3. 地域やお客様に対する積極的な情報発信

- (1)ディスクロージャー誌、PR誌による積極的な情報発信
- (2)ホームページによるタイムリーな情報提供

釧路しんきんの地域密着型金融

顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

- [創業期における支援]
[新事業展開期における支援]
- ◎創業資金のご融資
 - ◎事業計画策定支援
 - ◎補助事業等申請支援など

- [成長期における支援]
- ◎商談会等販路拡大支援
 - ◎海外販路拡大支援など

- [経営改善期における支援]
[事業再生期における支援]
- ◎企業支援グループと営業店が連携した企業支援活動

- [事業承継期における支援]
- ◎セミナー開催等による意識向上への取組
 - ◎個別相談会の開催など

日常的・継続的取引を通じた経営目標や課題の把握・分析

- [地域全体の活性化
同時的・一体的な「面的」再生への取組]
- ◎釧路総合振興局との包括連携協定
 - ◎TKC北海道会との取引先の経営力強化に係る覚書
 - ◎中小企業家同友会釧路支部との業務協力協定

- [地域活性化につながる多様なサービスの提供]
- ◎金融教育の実施
 - ◎釧路しんきん地域貢献助成制度
 - ◎各種補助事業などの情報提供、及び支援

地域の面的再生への積極的な参画

地域や利用者に対する積極的な情報発信

- ◎ディスクロージャー誌の発行による情報発信
- ◎PR誌「MYしん」の発行による情報発信
- ◎ホームページによるタイムリーな情報提供
- ◎各種セミナーの開催や相談会等への職員派

平成25年度 経営改善支援等の取組実績(平成25年4月～平成26年3月)

		(単位:先数)				(単位:%)			
		期初 債務者数	うち 経営改善支援取 組み先数	α のうち期末に 債務者区分がラ ンクアップした先 数	α のうち期末に 債務者区分が変 化しなかった先 数	α のうち再生計 画を策定した先 数	経営改善支援 取組み率	ランクアップ率	再生計画 策定率
		A	α	β	γ	δ	α/A	β/α	δ/α
正常先	①	8,436	6		3	2	0.1%		33.3%
要 注 意 先	うちその他 要注意先	403	37	1	32	31	9.2%	2.7%	83.8%
	うち 要管理先	4	1	-	1	1	25.0%	-	100.0%
破綻懸念先	④	98	4	-	3	3	4.1%	-	75.0%
実質破綻先	⑤	66	-	-	-	-	-	-	-
破綻先	⑥	35	-	-	-	-	-	-	-
	小計 (②～⑥の計)	606	42	1	36	35	6.9%	2.4%	83.3%
	合計	9,042	48	1	39	37	0.5%	2.1%	77.1%

(注) ・期初債務者数及び債務者区分は26年3月末時点のものです。
 ・債務者数、経営改善支援取組み先は、取引先企業(個人事業主を含む)であり、個人ローン、住宅ローンのみの先を含んでおりません。